

食と健康の過去・現在・未来

食健康科学部は、令和6年4月に新設された健康栄養学科と食創造科学科の2学科からなる学部です。大学開学50周年を記念し、私たちの原点である「食」の過去と現在を見つめ、そこから未来への展望を考える講演会を開催します。

講演

胃袋から考える食と健康の近現代史

ゆざわ のりこ
湯澤 規子 先生
(法政大学人間環境学部 教授)

筑波大学大学院歴史・人類学研究科単位取得満期退学。博士(文学)。専門は歴史地理学。『胃袋の近代—食と人びとの日常史(名古屋大学出版会)』同書で、生協総研賞第12回研究賞、第19回人文地理学会賞(学術図書部門)を受賞。他に『7袋のポテトチップス—食べるを語る、胃袋の戦後史(晶文社)』、『ウンコはどこから来て、どこへ行くのか(ちくま新書)』、『焼き芋とドーナツ—日米シスターフード交流秘史(KADOKAWA)』などがある。



令和7年

6/28 土

開始:13:30 終了:16:00 予定

会場

愛知淑徳大学 長久手キャンパス
7号棟 741教室



自動車での来場可能

「北側駐車場」をご利用ください。

キャンパスMAPはこちら▶



講演

「食の未来」を夢想する

～フードテック、おいしさ、分子調理の3つの視点から～

いしかわ しんいち
石川 伸一 先生
(宮城大学食産学群 教授)

東北大学大学院農学研究科修了。博士(農学)。専門は食品学、調理学、栄養学。著書に『クック・トゥ・ザ・フューチャー(グラフィック社)』、『分子調理の日本食(オライリー・ジャパン)』、『「食べること」の進化史(光文社)』、『料理と科学のおいしい出会い(化学同人)』などがある。



申込方法

Web フォーム▶



申込締切日

6/20 金

参加費
無料

お問い合わせ

愛知淑徳大学 食健康科学部

TEL : 0561-62-4111 (代) E-mail : shokuasu@asu.aasa.ac.jp